

市長タウンミーティングを開催しました

令和7年度第1回（通算18回目）となります今回は「山口地区のまちづくり」をテーマに市長が様々な世代の皆様のご意見やご提案を伺いました。

開催日時 令和7年4月19日（土）午前10時～11時30分
開催場所 山口まちづくりセンターホール
参加者 74名



市長コメント

18回目となります市長タウンミーティングは、山口まちづくりセンターを会場に開催いたしました。

山口地区にお住まいの方をはじめ、たくさんの皆さまにご参加いただきまして、改めまして感謝申し上げます。

1時間30分という限られた時間ではありましたが、「道路の安全性の確保」、「ところバス、ところワゴンの充実」、「地域活動団体への補助金手続きの簡素化」など、様々なご意見・ご提案をいただきました。

いただきましたご意見・ご提案を今後の市政に活かして参りたいと考えております。有難うございました。

参加者の主な声

- ユネスコ村の跡地を利用して博物館を設置してほしい。
- 山口地区の高齢化が進んでいるのは交通の不便さが一因であるので、ところワゴンを走らせてほしい
- 道路が狭いので歩道がない。
- 菩提樹田んぼの管理を適切にやってほしい。
- 西武鉄道の狭山線は終電の時間が早いので繰り下げるよう西武鉄道に働きかけてほしい。
- 椿峰中央公園にテーブルと椅子を設置してほしい。
- 地域活動団体への補助金手続きを簡素化してほしい。
- 信号の点灯時間を調整することによって、道路渋滞が緩和すると思う。
- 椿峰地区は自衛隊の飛行機の進入路になっていて、空の安全が脅かされている。
- 夏祭りの際に子どもたちに「ここがふるさとで、またふるさとに帰ってきて山口に住んでください」という話をしています。
- 白い金属のガードレールは自転車にとっても危険です。ポールだけのガードレールに変えてほしい。